

用語の説明

○A I

Artificial Intelligenceの略。人工的にコンピューター上などで人間と同様の知能を実現させようという試み、あるいはそのための一連の基礎技術。

○I T

Information Technologyの略。情報や通信に関連する科学技術の総称。

○脱炭素化

ゼロカーボン(地球温暖化の原因となる温室効果ガス排出量を実質ゼロにすること)を実現すること。

○グローバル競争

国際競争。国際市場における国家間・企業間の競争。

○リベラルアーツ

専門職業教育としての技術の習得とは異なり、思考力・判断力のための一般的な知識の提供や知的能力を発展させることを目標にする教育。

○プレゼンス

存在感。影響力。

○デザイン思考

デザイナーがデザインを考案する際に用いるプロセス(共感、定義、アイデア、試作、テスト)を多種多様な課題解決のために活用する考え方。

○職業人

職業能力を有する人材。

○健康寿命

健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間。

○海外提携校

学術及び教育上関心を持つ分野において、共同研究、教員の交流、学生の交流、情報交換等についての活動を行うため、学術交流協定を締結している日本国外の学校。現在、札幌市立大学においては、承德医学院（中国）、清華大学美術学院（中国）、華梵大学（台湾）、ラップランド大学（フィンランド）、国立台中科技大学（台湾）及びパシフィック・ノースウェスト・カレッジ・オブ・アート（アメリカ）と当該協定を締結している。

○グローバル人材

豊かな語学力やコミュニケーション能力、主体性・積極性、異文化理解の精神などを身に付けた様々な分野で活躍できる人材。

○ブランドイメージ

ここでは、市民を始めとした様々な主体が札幌市立大学に対して抱く印象のこと。

○外部競争資金

学外の資金配分主体が、研究課題を公募の上、複数の者による客観的かつ厳正な審査を経て優れた課題を採択し、研究者に配分する研究資金。

○SDGs

Sustainable Development Goalsの略。平成27年（2015年）9月の国連サミットで採択された令和12年（2030年）までの世界共通の目標である「持続可能な開発目標」のこと。「誰一人取り残さない」という理念の下、17のゴール（目標）と169のターゲット（取組・手段）で構成され、全ての主体が取り組む普遍的なもの。

○脱炭素社会

ゼロカーボンを実現する社会。